

令和3年度事業報告書
(社会福祉法人あけぼの福社会)

社会福祉法人あけぼの福社会

令和3年度社会福祉法人あけぼの福社会事業報告

1 事業の総括

令和3年度は、次の点を法人の重点として取組み、概ね目的を達成できたものと考えています。

(1) 支援の基本姿勢

各施設及び事業所は、法人の定款・倫理規定等に則り、利用者の意向を尊重して多様な福祉サービスを総合的に提供するとともに、利用者が個人の尊厳を保持しつつ自立した生活を、施設内及び地域社会において営むことを目標として支援に取り組みました。

(2) 職員の資質及び支援技術の向上・利用者支援の充実

管理監督者は、職員に対する指導・管理能力を高めるとともに、職員に対し各種会議や研修等にオンラインを活用し積極的に参加させました。施設・事業所内においては、職場研修をとおして施設利用者の人格を真に尊重する精神、職務に対する責任感、自ら進んで職務を遂行する意識の醸成を図りました。

(3) 職員の支援技術・資質の向上

職員に資格取得を奨励し、試験日の勤務調整等を実施しました。また、人事考課時に各職員に目標を持たせ資質向上に努めました。

(4) 人材の確保

職員の人材確保のため、道内専門学校等の実習生を受入れ、また将来の担い手となる高校生のインターンシップ受け入れを行い、福祉を身近に感じてもらう機会を作りました。地元の中学校との交流会実施に向けて中学校と話を行いました。実現が難しく、実施方法の更なる検討が必要でありました。

(5) 事業所移転も含めた事業展開と事業場所確保

相談支援事業所の地域交流センター建物からの移転と岩内あけぼの学園とサンライズの通所生活介護事業の一本化を念頭におき、事業場所の確保のため、岩内町に町有建物の利用希望を伝えました。また、予算を確保し、積立を行いました。

(6) PR活動

広報誌を年3回発行し全事業所の活動を掲載したほか、ホームページを随時更新しPR活動に取り組みました。また、新聞社へ施設関連の記事掲載を働きかけました。

(7) 社会福祉法改正に伴う新しい定款に則り、理事会、評議員会、監事の新体制において、適正な法人運営を行いました。

また、地域貢献の取組みとして、サンライズでは、日本ハムベースボール

アカデミーによる岩宇4町村の小学生を対象とした野球教室を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。あけぼの学園では、岩宇4町村の特別支援学級や岩内町内小学校との交流会を行う予定でしたが、同じく新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としましたが、岩内町の敬老会に「ポストカード」を贈呈し、施設・事業所の持つ機能を活用した地域貢献に取り組みました。

(8) 岩内あけぼの学園における支援

新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みながら、安全・安心で健康的な生活環境の中で、利用者のメリハリのある生活の支援に取り組むとともに、高齢化に対応できるようセンサーマットを活用しながら支援内容を改善しました。また、各種加算措置を活用し収入確保を図り、オンラインを活用した研修に参加し職員の資質向上に努めました。

要覧の見直しを行いました。年度内の発行までには至りませんでした。

(9) サンライズにおける支援

就労継続支援B型事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少となりましたが、工賃支給単価を下げる事態は回避することが出来ました。

ベーカリー部門では、SNSの活用や工場棟を再稼働し新作パンの開発等に取り組みましたが、地方からの来客者が少なく、また地域イベントの休止等により、収入減少となりました。

清掃部門では、岩内町からの水道メーター解体業務や草刈り等を受託しましたが、新型コロナウイルスにより、清掃やその他の業務が休止となることが多く、収入減少となりました。

生活介護事業では、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、畑作業や調理実習、ミニゲーム等の充実感が得られる活動に取り組みました。

感染症対策については、感染リスクを確認した際に、一部作業を休止するなど、感染拡大防止に努めました。

(10) アットホームのぞみ（グループホーム）における支援

新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組みながら、利用者個々の状況に応じた経済的自立と安定した地域生活が継続できるよう日々の支援に努めました。夜間の支援員の配置や防犯カメラの設置により、夜間支援や防犯・災害対策体制を確保しました。

また、新規で個別に加算が取れるよう工夫し、収入確保に努めました。

(11) 障がい者相談支援事業の実施

岩宇4町村の委託を受け、地域で生活している障がい児・者やその家族などに対する相談業務と、障がい福祉サービス利用児・者の計画相談業務などを行いました。また、岩宇4町村、障がい・福祉・医療などの関係機

関・団体などで構成する地域自立支援協議会の事務局業務の一部を岩宇4町村とともに担いました。

相談業務について、困難ケースが多くなってきていることから、今後とも委託4町村との調整や連携の充実を図っていく必要があります。

(1 2) 利用者の安全・安心の確保と広域避難体制確立

各施設・事業所において、定期的に防災訓練を実施し、職員の災害時における役割の確認と利用者の防災意識の向上に取組みました。

北海道原子力防災訓練に参加しましたが、北海道社会福祉事業団太陽の園及び清水旭山学園との広域避難協定に基づく協定先施設への移動訓練は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため行わず、倶知安町までの避難とし、協定先施設とは通信訓練のみを行いました。

(1 3) 新型コロナウイルス等感染予防対策

岩内町協力の元、ワクチン接種3回を希望する利用者・職員に早期に実施することが出来ました。

マスクや消毒液のほか防護服一式等の感染予防対策用品を確保し、非常時に備えました。また、町外への研修、出張は可能な限り控え、オンラインによる研修を選定し受講しました。

感染症に対する情報提供・内部研修を行ない感染予防対策に取り組みました。

岩内あけぼの学園では、安定した支援の提供が出来るよう、北海道から配布された抗原検査キットを活用し、施設運営を行いました。

2 苦情解決第三者委員の活動

令和3年度においては、苦情2件、意見・要望9件、その他1件の申し立てがありました。新型コロナウイルスが感染拡大していた期間は、第三者委員による施設・事業所の訪問は行わず、書面によって状況を報告しました。感染拡大していない期間については、第三者委員による施設・事業所の訪問時に報告し、また、日常的な状況の把握と利用者からの意見聴取をしていただけ、支援の実態についての理解を得ております。

3 法人役員の研修

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修の開催がオンラインであったことから、役員の参加実績はありませんでした。

事業報告書付表

I 理事会開催と審議事項

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
第 224 回 (書面)	R3.5.31	1 令和 2 年度サンライズ拠点区分資金 収支第 5 回補正予算について 2 令和 2 年度事業報告及び会計決算に 係る監事監査の結果について 3 令和 2 年度社会福祉法人あけぼの福 祉社会事業報告について 4 令和 2 年度岩内あけぼの学園事業報 告について 5 令和 2 年度サンライズ事業報告につ いて 6 令和 2 年度アットホームのぞみ事業 報告について 7 令和 2 年度岩宇地区相談支援センタ ー事業報告について 8 令和 2 年度法人本部拠点区分決算に ついて 9 令和 2 年度岩内あけぼの学園拠点区 分決算について 10 令和 2 年度サンライズ拠点区分決算 について 11 令和 2 年度アットホームのぞみ拠点 区分決算について 12 令和 2 年度岩宇地区相談支援センタ ー拠点区分決算について 13 令和 3 年度サンライズ拠点区分資金 収支補正予算について	理事 西崎、小林、 波田、東山、 福嶋、小野、 宮内 監事 本間、吉田

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
		14 評議員会に提案する次期法人役員推薦名簿について 15 評議員選任・解任委員会に提案する次期評議員推薦名簿について及び委員会の開催について 16 任期満了に係る次期評議員選任・解任委員の選任について 17 評議員会の開催日及び提案事項について	
第 225 回	R3.6.18	1 理事長の選定について	理事 西崎、小林、波田、東山、福嶋、小野、宮内 監事 本間、吉田
第 226 回 (書面)	R3.9.21	1 令和 3 年度第 1 四半期監事監査の結果について 2 令和 3 年度岩内あけぼの学園拠点区分補正予算について 3 令和 3 年度サンライズ拠点区分第 2 回補正予算について 4 令和 3 年度アットホームのぞみ拠点区分補正予算について 5 令和 3 年度岩宇地区相談支援センター拠点区分補正予算について 6 就業規則の一部改正について 7 インターネットバンキング利用規程の制定について	理事 西崎、小林、波田、東山、福嶋、小野、宮内 監事 本間、吉田

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
第 227 回 (書面)	R3.12.16	1 令和 3 年度第 2 四半期監事監査の結果について 2 令和 3 年度法人本部拠点区分補正予算について 3 令和 3 年度岩内あけぼの学園拠点区分第 2 回補正予算について 4 令和 3 年度サンライズ拠点区分第 3 回補正予算について	理事 西崎、小林、 波田、東山、 福嶋、小野、 宮内 監事 本間、吉田
第 228 回 (書面)	R4.3.28	1 令和 3 年度第 3 四半期監事監査の結果について 2 令和 3 年度法人本部拠点区分第 2 回補正予算について 3 令和 3 年度岩内あけぼの学園拠点区分第 3 回補正予算について 4 令和 3 年度サンライズ拠点区分第 4 回補正予算について 5 令和 3 年度アットホームのぞみ拠点区分第 2 回補正予算について 6 令和 3 年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第 2 回補正予算について 7 役員賠償保険の加入について 8 就業規則等の一部改正、整備について 9 令和 4 年度社会福祉法人あけぼの福祉社会経営計画について 10 令和 4 年度岩内あけぼの学園事業計画について 11 令和 4 年度サンライズ事業計画について	理事 西崎、小林、 波田、東山、 福嶋、小野、 宮内 監事 本間、吉田

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
		12 令和4年度アットホームのぞみ事業計画について 13 令和4年度相談支援事業所事業計画について 14 令和4年度法人本部拠点区分資金収支予算について 15 令和4年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支予算について 16 令和4年度サンライズ拠点区分資金収支予算について 17 令和4年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支予算について 18 令和4年度岩宇地区相談支援センター拠点区分資金収支予算について	

II 評議員会開催と審議事項

開催期	開催年月日	審議事項	出席評議員・監事
第41回 (書面)	R3.6.18	1 令和2年度事業報告及び会計決算に係る監事監査の結果について 2 令和2年度社会福祉法人あけぼの福祉事業報告について 3 令和2年度岩内あけぼの学園事業報告について 4 令和2年度サンライズ事業報告について 5 令和2年度アットホームのぞみ事業報告について 6 令和2年度岩宇地区相談支援センター事業報告について	評議員 大日向、加藤、 倉又、佐々木、 谷脇、千葉、 野沢、森、 吉住

開催期	開催年月日	審議事項	出席評議員・監事
		7 令和2年度法人本部拠点区分決算について 8 令和2年度岩内あけぼの学園拠点区分決算について 9 令和2年度サンライズ拠点区分決算について 10 令和2年度アットホームのぞみ拠点区分決算について 11 令和2年度岩宇地区相談支援センター拠点区分決算について 12 次期役員を選任について	

Ⅲ 監事監査の実施状況

実施年月日	監査方法及び内容	監査結果
R3.5.19	<p>各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。</p> <p>以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。</p> <p>さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録並びに利用者預り金出納簿等について検討いたしました。</p>	<p>① 事業報告等の監査結果</p> <p>一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。</p> <p>二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。</p> <p>② 計算関係書類及び財産目録の監査結果</p> <p>計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。</p> <p>③ 施設利用者預り金について、適正に執行されているものと認めます。</p>

実施年月日	監査事項	監査結果
R3.8.25	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度法人本部拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 2 令和3年度岩内あけぼの学園拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 3 令和3年度サンライズ拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 4 令和3年度アットホームのぞみ拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 5 令和3年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について 	適正に執行されているものと認めます。
R3.11.25	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度法人本部拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 2 令和3年度岩内あけぼの学園拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 3 令和3年度サンライズ拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 4 令和3年度アットホームのぞみ拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 5 令和3年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について 	適正に執行されているものと認めます。
R4.3.16	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度法人本部拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 2 令和3年度岩内あけぼの学園拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 3 令和3年度サンライズ拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 4 令和3年度アットホームのぞみ拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 5 令和3年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について 	適正に執行されているものと認めます。

IV 評議員選任・解任委員会開催状況

開催年月日	審議事項	出席委員
R3.6.8 (書面)	・次期評議員の選任について	小熊、高野、 本間、吉田、 田中

V 苦情解決第三者委員活動状況

年 月 日	活 動 内 容
R3.6.25	岩内あけぼの学園 ・令和3年1月から令和3年5月までにおける相談、要望等を書面により報告を受ける（苦情2件、意見・要望4件、その他1件）
R3.12.17	岩内あけぼの学園来訪 ・令和3年6月から令和3年12月までにおける相談、要望等の報告を受ける（意見・要望2件） ・岩内あけぼの学園クリスマス会に参加・交流した
R4.3.28	サンライズ ・令和3年4月から令和4年3月までにおける相談、要望等を書面により報告を受ける（苦情相談3件）